

第19回力学量標準トレーサビリティ・ワークショップ

トレーサビリティは安心と信頼への道

大阪にて開催!!

【会 場】 ホテルメルパルク大阪 4階『ソレイユ』
【開催日】 2017年 6月 2日 金曜日 10時開場
【参加費】 5,000円 (テキストと昼食を含む)
【お問合せ】 日本試験機工業会(電話03-5289-7885)

力学量標準のトレーサビリティに関するワークショップも、おかげさまで今年で第19回を迎えます。今回は、～トレーサビリティは安心と信頼への道～をサブタイトルに掲げ、熊本大学大学院先端科学研究部教授の高島和希氏をお迎えして「マイクロ材料試験とその応用」をテーマに特別講演を、また各セッションでは質量標準、力標準、JCSS、硬さ試験、引張・圧縮試験の各分野における計測、校正、品質管理に関する最新情報の発表を予定しております。

安心と信頼へつながる力学量計測に関するトレーサビリティの最新情報収集に!!

少しでもお役立ていただければ幸いです。ぜひとも多数の方々のご参加をお待ちしております。

また、ワークショップ終了後に研修会を開催します。研修会では発表者を交え、和やかな雰囲気の中での情報交換が日頃の疑問点を解決してくれるものと思います。

(研修会会費:6,000円、場所:ホテルメルパルク大阪 3階『ホヌール』の予定)

こちらも引続きご出席いただきますようお願い申し上げます。

(ワークショップ会長 芝浦工業大学教授 下条 雅幸)

●●● 参加申込書 FAX :03-5289-7889 (日本試験機工業会宛) ●●●

※ 本参加申込書に必要事項をご記入の上FAXにてお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

※ 2名様以上でご参加の場合は本用紙をコピーしてご記入ください。 ※ FAXの際は送り状は不要です。

ワークショップに参加申込みます

機関名(貴社名)			
住 所(勤務先)	〒 ー		
所 属(部署)		役 職	
ふりがな		TEL	ー ー
氏 名		FAX	ー ー
研修会(会費6,000円) <input type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席			

◆みなさま方よりお知らせ頂いた個人情報につきましては、当ワークショップ以外の目的で使用しないことを確約いたします。

◆ワークショップ、研修会ともに定員200名になり次第、締め切りとさせていただきます。

◆定員を超過した場合は折り返し事務局よりご連絡させていただきます。連絡の無い場合は受理されたものとご理解ください。

◆ワークショップ参加者には、主催者より受講証明書が交付されます。

主催 日本試験機工業会

【プログラム】

10:00～	開場および受付		
10:30～	開会の辞	ワークショップ実行委員長 日計電測株式会社	亀井 泰平
	会長挨拶	ワークショップ会長 芝浦工業大学教授	下条 雅幸
10:40～11:00	セッション1:実行委員会報告	アンケート集計報告	前ワークショップ実行委員長 株式会社 井谷衝機製作所 尾崎 達也
11:00～11:35	セッション2:質量	音叉式ロードセルの性能について - モジュール化技術の開発及びその応用 -	新光電子株式会社 池島 俊
11:35～12:10	セッション3:力	力計の校正時における温度影響	カトレサビリティ連絡会議 力標準技術委員会 ミネバアミツ株式会社 田中 清明
12:10～13:00	----- 昼 食 -----		
13:00～14:20	特別講演	マイクロ材料試験とその応用	国立大学法人 熊本大学大学院 先端科学研究部教授 高島 和希
14:20～14:55	セッション4:JCSS	ISO/IEC 17025の改訂について	独立行政法人 製品評価技術基盤機構 認定センター 計量認定課 大高 広明
14:55～15:20	----- 休 憩 -----		
15:20～15:55	セッション5:硬さ	ビッカース硬さ試験機の校正の不確かさ	株式会社 島津製作所 松下 和裕
15:55～16:30	セッション6:引張・圧縮試験	ISO 7500-1の改訂について	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 計測標準総合センター 林 敏行
16:30～	閉会の辞		
		ワークショップ実行委員長	亀井 泰平

－ 会場のご案内 －

注) 公共交通機関にてご来場いただきますようご協力をお願いします



ホテル メルパルク大阪

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-2-1

電話：06-6350-2111

JR新大阪駅(新幹線中央口、在来線口)を出て北口より徒歩8分